

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成23年3月3日(2011.3.3)

【公開番号】特開2009-186902(P2009-186902A)

【公開日】平成21年8月20日(2009.8.20)

【年通号数】公開・登録公報2009-033

【出願番号】特願2008-28948(P2008-28948)

【国際特許分類】

G 0 3 G 15/16 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/16

【手続補正書】

【提出日】平成23年1月14日(2011.1.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

像が転写される転写ベルトと、
前記転写ベルトを巻き掛けるとともに駆動力を伝達する駆動ローラと、
前記転写ベルトを巻き掛ける巻回ローラと、
前記転写ベルトにテンションを付与するテンションローラと、
前記転写ベルトを介して前記巻回ローラと当接して前記転写ベルトをクリーニングする
クリーニングブレードを有するクリーニングユニットと、
前記巻回ローラの軸と前記クリーニングユニットとを支持するフレームと、
前記フレームに配設されて、前記巻回ローラの軸とともに前記クリーニングユニットを
移動させて前記転写ベルトの蛇行を調整する蛇行調整部材と、
を有することを特徴とする転写装置。

【請求項 2】

前記クリーニングユニットは、バイアスが印加されるクリーニングローラを有し、
前記クリーニングブレードは、前記クリーニングローラでクリーニングされた前記転写ベ
ルトをクリーニングする請求項 1 に記載の転写装置。

【請求項 3】

潜像が形成される潜像担持体と、
前記潜像担持体に形成された前記潜像をトナー及び液体キャリアを含む液体现像剤で現
像する現像部と、
前記現像部で前記潜像担持体に現像された像が転写される転写ベルトと、
前記転写ベルトを巻き掛けるとともに駆動力を伝達する駆動ローラと、
前記転写ベルトを巻き掛ける巻回ローラと、
前記転写ベルトにテンションを付与するテンションローラと、
前記転写ベルトを介して前記巻回ローラと当接して前記転写ベルトをクリーニングする
クリーニングブレードを有するクリーニングユニットと、
前記巻回ローラの軸と前記クリーニングユニットを支持するフレームと、
前記フレームに配設されて、前記巻回ローラの軸とともに前記クリーニングユニットを
移動させて前記転写ベルトの蛇行を調整する蛇行調整部材と、
を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 4】

前記クリーニングユニットは、バイアスが印加されるクリーニングローラを有し、前記クリーニングブレードは、前記クリーニングローラでクリーニングされた前記転写ベルトをクリーニングする請求項 3 に記載の画像形成装置。

【請求項 5】

前記巻回ローラの軸の移動をガイドするガイド部材を有する請求項 3 または 4 に記載の画像形成装置。

【請求項 6】

前記フレームに配設されたベアリングと、
前記ベアリングの移動をガイドするガイド部材と、
を有する請求項 3 または 4 に記載の画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明の転写装置は、前記課題を解決するために、像が転写される転写ベルトと、前記転写ベルトを巻き掛けるとともに駆動力を伝達する駆動ローラと、前記転写ベルトを巻き掛ける巻回ローラと、前記転写ベルトにテンションを付与するテンションローラと、前記転写ベルトを介して前記巻回ローラと当接して前記転写ベルトをクリーニングするクリーニングブレードを有するクリーニングユニットと、前記巻回ローラの軸と前記クリーニングユニットとを支持するフレームと、前記フレームに配設されて、前記巻回ローラの軸とともに前記クリーニングユニットを移動させて前記転写ベルトの蛇行を調整する蛇行調整部材と、を有することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

また、本発明の転写装置は、前記クリーニングユニットは、バイアスが印加されるクリーニングローラを有し、前記クリーニングブレードは、前記クリーニングローラでクリーニングされた前記転写ベルトをクリーニングする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

また、本発明の画像形成装置は、潜像が形成される潜像担持体と、前記潜像担持体に形成された前記潜像をトナー及び液体キャリアを含む液体現像剤で現像する現像部と、前記現像部で前記潜像担持体に現像された像が転写される転写ベルトと、前記転写ベルトを巻き掛けるとともに駆動力を伝達する駆動ローラと、前記転写ベルトを巻き掛ける巻回ローラと、前記転写ベルトにテンションを付与するテンションローラと、前記転写ベルトを介して前記巻回ローラと当接して前記転写ベルトをクリーニングするクリーニングブレードを有するクリーニングユニットと、前記巻回ローラの軸と前記クリーニングユニットを支持するフレームと、前記フレームに配設されて、前記巻回ローラの軸とともに前記クリーニングユニットを移動させて前記転写ベルトの蛇行を調整する蛇行調整部材と、を有することを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

また、本発明の画像形成装置は、前記クリーニングユニットは、バイアスが印加されるクリーニングローラを有し、前記クリーニングブレードは、前記クリーニングローラでクリーニングされた前記転写ベルトをクリーニングする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また、本発明の画像形成装置は、前記巻回ローラの軸の移動をガイドするガイド部材を有する。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、本発明の画像形成装置は、前記フレームに配設されたベアリングと、前記ベアリングの移動をガイドするガイド部材と、を有する。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】